

<目指す姿> 健康で活気に満ちた『暮らし』と 持続可能な『食』の実現

<基本方向1>

ライフステージや暮らし方・働き方に
対応した食育の推進

子ども・
保護者・
妊産婦

1 子育て家庭における食育

- 望ましい食習慣や生活リズムの形成
- 家庭で楽しい食生活の実践
- 食に対する理解の向上

園児・児童・
生徒・学生

2 保育所や幼稚園、学校等における食育

- 食育指導の充実
- 地元食材を活用し健康に配慮した給食の提供
- 保護者や地域に対する食育の支援

若い世代・
働き盛り世代

3 企業における食育

- 社員に対する健康づくりの支援
- 社員食堂での健康メニューの提供

若い世代・
働き盛り世代
・高齢者

4 飲食店や量販店等における食育

- 飲食店における健康的な料理の提供
- 量販店等における旬の食材や健康的な弁当・惣菜の提供

全世代

5 地域における食育

- 高齢単身者世帯等への「食」の支援
- 地域イベント等を活用した共食の機会の拡大

<基本方向2>

健全で充実した
食生活の実現

- 1 専門家等と連携した生活習慣病の予防・改善
- 2 食の安全・安心の確保
- 3 地域コミュニティ（共食の場）における食育活動の推進

<基本方向3>

青森の「食」を支
える環境づくり

- 1 販売や交流を通じた「食」や農林水産業への理解促進
- 2 食文化の継承・発展
- 3 食品ロス削減等、持続可能な食料生産と消費にも配慮した食育の推進

配慮すべき事項

- 1 新たな日常や社会のデジタル化に対応した食育の推進
- 2 食育の推進によるSDGsへの貢献

<食育推進の体制づくり>

- 全県的な推進体制
- 地域における推進体制
- 人財の育成